

令和8年度 杉並区事務事業評価シート

事務事業名称	水辺環境の整備						款 05	項 03	目 03	事業 002	整理番号	399
現担当課名	土木計画課				係名	施設整備グループ河川橋梁担当			連絡先 電話番号	3429	昨年度 整理番号	389
上位施策No・施策名	11	グリーンインフラを活用した都市環境の形成							予算事業区分		投資事業	
事業開始	平成13年度	実行計画事業		分野	03	施策	11	計画事業	05			
令和7年度 担当課名	土木計画課								事業評価区分		一般	

令和7年度 事務事業の概要（Plan）

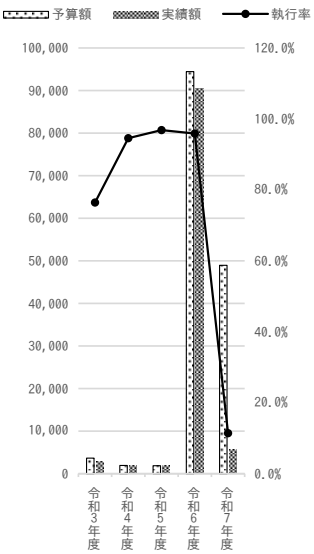
対象	根拠法令等
区内3河川（神田川・善福寺川・妙正寺川）の流域住民・一般利用者	河川法 特別区における東京都の事務処理の特例に関する条例第2条表78
事業の目的・目標（対象をどのような状態にしたいのか）	事業内容（事務事業の内容、やり方、手段）
○河川を健全な状態に保つよう、河川管理施設の調査・補修等を適切に行い、区民が安心して暮らせる治水安全性を確保する。 ○自然環境に配慮した河川維持管理や、住民等との連携意識啓発を進め、潤いと安らぎのある水辺環境の再生・創出を図る。	○老朽化した河川管理施設（護岸・河床・河川管理用通路等）の詳細点検調査や補修工事を行う。 ○善福寺川「水鳥の棲む水辺」創出事業行動方針に沿い、区民参加型の啓発イベントの実施、環境活動の支援などを行う。 ○東京都が施行する護岸や地下調節池整備等の河川事業に際して協議・調整を行い、自然環境や景観に配慮した整備を連携して進める。

指標、総事業費（Plan・Do）

指標名		指標説明	単位		令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
活動指標	水鳥一斉調査（20年度からの累計）		回	計画	16	17	18	19
				実績	16	17	18	-
				達成率	100.0%	100.0%	100.0%	-
				計画	-	-	-	-
				実績	-	-	-	-
成果指標	水鳥一斉調査参加者数	計画値は直近5年間の平均参加者数	人	計画	290	270	260	230
				実績	264	248	186	-
				達成率	91.0%	91.9%	71.5%	-
				計画	80	80	80	80
				実績	76	79	80	-
分類	行政サービス成果指標	区民意向調査による	%	達成率	95.0%	98.8%	100.0%	-
				計画	-	-	-	-
				実績	-	-	-	-
分類	区民満足度指標			計画	-	-	-	-
				実績	-	-	-	-
				達成率	-	-	-	-

		単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
事業費		千円	予算額	3,658	1,934	1,873	94,448	48,949	2,964
			実績額	2,796	1,829	1,814	90,555	5,589	-
			執行率	76.4%	94.6%	96.8%	95.9%	11.4%	-
人件費	常勤職員分 （再任用含）	千円	予算額	12,244	7,509	8,318	15,305	11,978	25,454
			実績額	13,432	8,068	8,873	12,406	23,763	-
			執行率	109.7%	107.4%	106.7%	81.1%	198.4%	-
上記以外の職員		千円	予算額	0	0	0	0	0	0
			実績額	0	0	0	0	0	-
			執行率	-	-	-	-	-	-
総事業費 （事業費+人件費）		千円	予算額	15,902	9,443	10,191	109,753	60,927	28,418
			実績額	16,228	9,897	10,687	102,961	29,352	-
			執行率	102.1%	104.8%	104.9%	93.8%	48.2%	-
財源	受益者負担分	千円	予算額	0	0	0	0	0	0
			実績額	0	0	0	0	0	-
			執行率	-	-	-	-	-	-
①	国・都からの補助金	千円	予算額	0	0	0	0	0	0
			実績額	0	0	0	0	0	-
			執行率	-	-	-	-	-	-
②	その他の補助金等	千円	予算額	0	0	0	0	0	0
			実績額	0	0	0	0	0	-
			執行率	-	-	-	-	-	-
③	特定財源 （①+②+③）	千円	予算額	0	0	0	0	0	0
			実績額	0	0	0	0	0	-
			執行率	-	-	-	-	-	-
差引： 一般財源 （総事業費-特定財源）		千円	予算額	15,902	9,443	10,191	109,753	60,927	28,418
			実績額	16,228	9,897	10,687	102,961	29,352	-
			執行率	102.1%	104.8%	104.9%	93.8%	48.2%	-

事業費の年度推移



特記事項

令和7年度事業費が前年度に比べ減額となった主な理由は、前年度に実施した神田川及び善福寺川の縦横断測量調査委託費（72,228千円）によるものです。
東京都第三建設事務所管内河川維持管理計画の策定スケジュールの変更に伴い河川補修実施計画作成に係る委託費（32,015千円）を令和8年度に繰り越します。
執行率が90%未満となった主な理由は、前述の委託費の繰越と河川流況調査委託の落札差金（10,656千円）によるものです。

令和7年度 事業実施状況（D o）				整理番号	399
主な取組	内 容	規模	単位	事業費（千円）	
	善福寺川流況調査委託	1	件	3,696	
	水鳥の棲む水辺創出事業支援業務委託	1	件	986	
	その他（ 水鳥一斉調査謝礼金の支出ほか			907	
取組成果	令和7年度は、善福寺川の杉並区間における河川流量の調査委託において、湧水等が見込まれる区間の把握を行いました。 「水鳥の棲む水辺」創出事業関連では、小学生及び保護者186名が参加して、区民と協働で取り組む水鳥一斉調査を実施しました。また、善福寺川「水鳥の棲む水辺」創出事業シンポジウムを開催し、150名の来場がありました。シンポジウムでは、杉並区開催の雨庭づくりワークショップや東京都第三建設事務所による自然に配慮した河川整備の活動報告、小学校や民間団体による善福寺川・遅野井川親水施設に関する活動報告のほか、善福寺川と生き物との共生についてパネリストによるディスカッションを行いました。				

課題の分析、方向性・改善策（Check・Action）

課題の分析	一級河川である区内3河川（神田川、善福寺川、妙正寺川）は、都条例に基づき区が維持管理を担っています。毎年杉並土木事務所が実施する河川点検の結果等を踏まえ、杉並土木事務所と連携して河川管理施設の維持補修を行う必要があります。一方で、計画的な維持補修等を進めるために、河川管理施設の老朽化や維持管理対象の状況を的確に把握し、都との役割分担・連携のもとで計画的な補修につなげていくことが課題です。東京都第三建設事務所が策定する河川維持管理計画を踏まえ、護岸や転落防止柵等の河川管理施設の状況把握を進め、令和8年度中に区の維持管理計画の策定に向けた検討を行う必要があります。 水鳥一斉調査は、高齢化等による解説員の不足が課題となっており、前年度の解説員育成講座の参加者を対象に勉強会を実施し、補助解説員として調査に参加してもらった取組を進めています。また、コロナ禍以前と比較すると水鳥一斉調査の参加者数が減少傾向にあることから、解説員数も踏まえつつ、適切な規模や募集方法等を検討する必要があります。 善福寺川「水鳥の棲む水辺」創出事業シンポジウムは、行動方針に関連した行政の事業や民間団体の活動の報告等を通じて、区民の方々へ善福寺川の環境や動植物に対する関心度を高め、共感の輪を広げていく重要な取組です。善福寺川「水鳥の棲む水辺」創出事業行動方針の策定から10年以上経過し、猛暑や集中豪雨等の気候変動や、自然環境の機能を活用するグリーンインフラの考え方が広まるなど、事業を取り巻く環境は大きく変化しています。このため、従来の取組を継続するだけでなく、関連する他事業との連携も視野に入れながら、今後の事業のあり方を検討していく必要があります。 また、東京都が進める善福寺川上流地下調節池事業などの流域治水対策の動向も踏まえ、安全性の向上と水辺環境の保全との両立を図る必要があります。
現年度取組成果・予算執行状況（年度末までの見込み含む）	※第2段階評価時に入力
事業の方向性・改善策	※第2段階評価時に入力

令和9年度の方針（Action）

I.事業コストの方向性	※第2段階評価時に入力
I.事業コストの方向性の理由	※第2段階評価時に入力
II.事業の改善の方向性	※第2段階評価時に入力
II.事業の改善の方向性の理由	※第2段階評価時に入力

令和8年度 杉並区事務事業評価シート

事務事業名称	公園等の整備							款 05	項 04	目 01	事業 003	整理番号	414
現担当課名	みどり公園課				係名		整備グループ		連絡先 電話番号		3582	昨年度 整理番号	404
上位施策No・施策名	11	グリーンインフラを活用した都市環境の形成							予算事業区分		投資事業		
事業開始	平成24年度	実行計画事業		分野	03	施策	11	計画事業	06	07	08	主要事業（区政経営報告書掲載事業）	
令和7年度 担当課名	みどり公園課								事業評価区分		一般		

令和7年度 事務事業の概要（Plan）

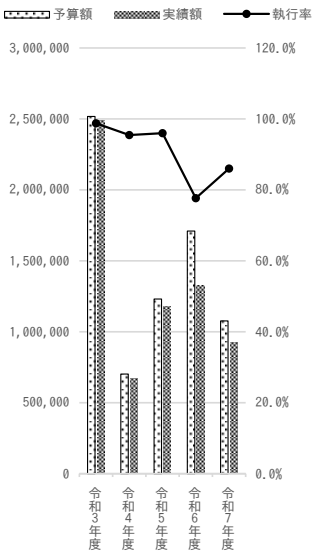
対象	根拠法令等
区立公園、児童遊園 公園利用者	都市公園法 地方自治法第281条
事業の目的・目標（対象をどのような状態にしたいのか）	事業内容（事務事業の内容、やり方、手段）
○区民がグリーンインフラを感じ、学び、考え、行動できるよう、公園整備等においても取組を推進する。 ○区民がみどりの中で憩い、ふれあうことができる。また、地域の防災性が向上して安全・安心に生活できるとともに、乳幼児から高齢者まで遊びや休息、身体づくりの場として活用できる。	○地域住民の意見を聞きながら整備内容を検討し、公園の新設及び拡張整備を行う。 ○区民一人当たりの公園面積5㎡を目標に公園を整備する。

指標、総事業費（Plan・Do）

指標名		指標説明	単位		令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
活動指標	当該年度に新設、拡張整備した公園面積		㎡	計画	1,587	14,058	5,121	17,515
				実績	1,587	14,062	5,383	-
				達成率	100.0%	100.0%	105.1%	-
	区立公園の面積（累計）		ha	計画	66.91	68.3	68.8	70.6
				実績	66.91	68.3	68.8	-
成果指標	区民一人当たりの公園面積	年度当初の区内公園面積÷人口	㎡/人	計画	2.27	2.3	2.35	2.37
	分類 社会成果（課題）指標			実績	2.27	2.3	2.3	-
				達成率	100.0%	100.0%	97.9%	-
	身近な公園の充足率	身近な公園から250mの範囲の面積÷杉並区面積×100	%	計画	83.92	83.97	83.97	83.98
				実績	83.92	83.97	83.98	-
				達成率	100.0%	100.0%	100.0%	-
	分類							

		単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
事業費		千円	予算額	2,517,370	702,209	1,230,849	1,709,884	1,076,594	611,364
			実績額	2,486,184	670,277	1,181,393	1,327,822	925,977	-
			執行率	98.8%	95.5%	96.0%	77.7%	86.0%	-
人件費	常勤職員分 （再任用含）	千円	予算額	56,970	56,056	59,546	64,395	49,268	42,397
			実績額	67,141	64,294	64,725	66,764	54,555	-
			執行率	117.9%	114.7%	108.7%	103.7%	110.7%	-
	上記以外の職員	千円	予算額	0	0	0	761	3,714	3,925
			実績額	368	368	190	929	3,925	-
			執行率	-	-	-	122.1%	105.7%	-
総事業費 （事業費+人件費）		千円	予算額	2,574,340	758,265	1,290,395	1,775,040	1,129,576	657,686
			実績額	2,553,693	734,939	1,246,308	1,395,515	984,457	-
			執行率	99.2%	96.9%	96.6%	78.6%	87.2%	-
財源	受益者負担分	千円	予算額	0	0	0	0	0	0
			実績額	0	0	0	0	0	-
			執行率	-	-	-	-	-	-
	国・都からの補助金	千円	予算額	1,227,913	229,446	0	0	6,300	11,900
			実績額	981,972	129,888	0	213,969	6,300	-
			執行率	80.0%	56.6%	-	-	100.0%	-
	その他の補助金等	千円	予算額	0	0	0	0	0	0
			実績額	0	0	0	0	0	-
			執行率	-	-	-	-	-	-
	特定財源 （①+②+③）	千円	予算額	1,227,913	229,446	0	0	6,300	11,900
			実績額	981,972	129,888	0	213,969	6,300	-
			執行率	80.0%	56.6%	-	-	100.0%	-
差引：一般財源 （総事業費-特定財源）		千円	予算額	1,346,427	528,819	1,290,395	1,775,040	1,123,276	645,786
			実績額	1,571,721	605,051	1,246,308	1,181,546	978,157	-
			執行率	116.7%	114.4%	96.6%	66.6%	87.1%	-

事業費の年度推移



特記事項

- ・令和7年度の事業費執行率が低い主な理由は、下高井戸おおぞら公園第二期整備工事および同公園の拡張整備工事に係る予算を翌年度へ繰り越したためです。
- ・令和6年度と比較して令和7年度の事業費が減少している理由は、新規公園の整備費や用地取得費が減少したためです。

令和7年度 事業実施状況（D o）				整理番号	414
主な取組	内 容	規模	単位	事業費（千円）	
	荻外荘公園展示棟建設工事	1	棟	269,191	
	下高井戸おおぞら公園整備工事	1	園	100,000	
	すぎはち公園整備工事	1	園	278,493	
	すぎはち公園屋内球戯場改修工事	1	か所	71,536	
	その他（ 荻外荘公園展示棟展示ケース設置委託ほか ）				206,757
取組成果	下高井戸おおぞら公園の拡張整備については、令和8年度中の開園を目指し、令和7度も着実に工事を進めました。 荻外荘公園の展示棟建設工事は計画どおりに完了し、令和7年7月に開館しました。開館に当たっては、従前の土地所有者をはじめとする関係者を招いた落成式を開催し、事業にご協力いただいた皆さまとともに完成を祝いました。 旧杉並第八小学校跡地において整備を進めてきたすぎはち公園は、令和7年7月に工事が完了し、小学校の体育館を活用して改修した屋内球戯場と併せて、同年8月に開園しました。設計に当たっては、ワークショップや住民説明会を開催し、近隣住民や子どもたちの意見を取り入れながら検討を重ねてきました。その結果、多目的に利用できる広場や屋内球戯場、子どもが遊べる遊具や流れ(水遊び場)などを設置し、多世代が集い、交流できる地域の核となる公園として整備することができました。 これらの取組により、令和7年度においても着実に公園面積を増やすことができました。				

課題の分析、方向性・改善策（C h e c k ・ A c t i o n）

課題の分析	令和7年度は、すぎはち公園の開園や荻外荘公園における展示棟の開館、さらに都営住宅の建設に合わせて整備した天沼二丁目公園の開園により、新たに約5,400平方メートルの公園面積を確保しました。 公園整備は着実に進展しているものの、一人当たりの公園面積は依然として目標値の半分程度にとどまっています。公園は区民に憩いや安らぎを提供するだけでなく、防災上も重要な安全空間であることから、今後も目標達成に向けた継続的な整備が必要です。 そのためには、国や東京都、企業、個人が保有する大規模敷地等の資産動向を的確に把握し、機会を逃さず迅速に対応していく必要があります。あわせて、長期的な視点に立ち、区民の理解を得ながら計画的に取り組んでいく必要があります。
現年度の取組成果・予算執行状況（年度末までの見込み含む）	※第2段階評価時に入力
事業の方向性・改善策	※第2段階評価時に入力

令和9年度の方針（A c t i o n）

I. 事業コストの方向性	※第2段階評価時に入力
I. 事業コストの方向性の理由	※第2段階評価時に入力
II. 事業の改善の方向性	※第2段階評価時に入力
II. 事業の改善の方向性の理由	※第2段階評価時に入力

令和8年度 杉並区事務事業評価シート

事務事業名称	公園のリニューアル							款	05	項	04	目	01	事業	004	整理番号	415
現担当課名	みどり公園課				係名		整備グループ			連絡先 電話番号		内線3582		昨年度 整理番号		405	
上位施策No・施策名	11	グリーンインフラを活用した都市環境の形成								予算事業区分		投資事業					
事業開始	平成24年度	実行計画事業		分野	03	施策	11	計画事業	09	04	04						
令和7年度 担当課名	みどり公園課								事業評価区分		一般						

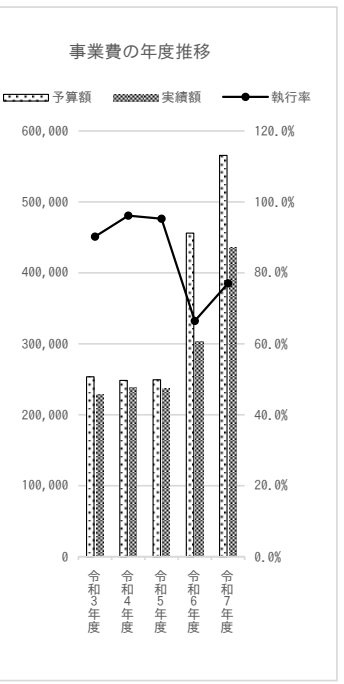
令和7年度 事務事業の概要（Plan）

対象	根拠法令等
区立公園、児童遊園 公園利用者	都市公園法 地方自治法第281条
事業の目的・目標（対象をどのような状態にしたいのか）	事業内容（事務事業の内容、やり方、手段）
○公園のリニューアルにより、多世代が利用できる安全で快適な公園利用を図る。 ○公園敷地に雨水貯留・浸透施設の整備を行い、近年多発する都市型水害の軽減を図る。	○既設公園の全面、または部分改修を行い、魅力ある公園に再整備する。 ○老朽化した遊具などの施設を改修する。 ○雨水流出を抑制するため、公園敷地に雨水貯留浸透施設を整備する。

指標、総事業費（Plan・Do）

指標名		指標説明	単位		令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
活動指標	多世代が利用できる公園づくり基本方針に基づき改修した公園数		園	計画	6	9	6	5
				実績	5	9	6	-
				達成率	83.3%	100.0%	100.0%	-
	区立公園内の改修した遊具数		基	計画	31	29	15	34
				実績	31	27	35	-
				達成率	100.0%	93.1%	233.3%	-
成果指標	「公園や広場」が良いと思っている人の割合	区民意向調査による	%	計画	80	80	80	85
				実績	80	80	84.6	-
				達成率	100.0%	100.0%	105.8%	-
	分類	区民満足度指標						
	遊具点検の結果、「全体的に健全」とされるA・B判定の遊戯施設の割合	A・B判定の遊戯施設数/区立公園内の遊戯施設数×100	%	計画	69.6	72.8	74.5	75
				実績	69.6	71.3	71.8	-
達成率				100.0%	97.9%	96.4%	-	
分類								

		単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
事業費		千円	予算額	253,556	248,436	249,343	456,045	565,566	484,887
			実績額	228,748	238,834	237,539	303,066	435,764	-
			執行率	90.2%	96.1%	95.3%	66.5%	77.0%	-
人件費	常勤職員分 （再任用含）	千円	予算額	28,192	26,269	27,445	28,094	37,896	39,444
			実績額	28,348	26,946	27,350	35,068	42,025	-
			執行率	100.6%	102.6%	99.7%	124.8%	110.9%	-
	上記以外の職員	千円	予算額	0	0	0	0	929	981
			実績額	0	0	0	0	981	-
			執行率	-	-	-	-	105.6%	-
総事業費 （事業費+人件費）		千円	予算額	281,748	274,705	276,788	484,139	604,391	525,312
			実績額	257,096	265,780	264,889	338,134	478,770	-
			執行率	91.3%	96.8%	95.7%	69.8%	79.2%	-
財源	受益者負担分	千円	予算額	0	0	0	0	0	0
			実績額	0	0	0	0	0	-
			執行率	-	-	-	-	-	-
	国・都からの補助金	千円	予算額	16,499	15,155	0	0	5,000	46,351
			実績額	22,011	20,563	0	20,183	54,904	-
			執行率	133.4%	135.7%	-	-	1098.1%	-
	その他の補助金等	千円	予算額	0	0	0	0	0	0
			実績額	0	0	0	0	0	-
			執行率	-	-	-	-	-	-
	特定財源 （①+②+③）	千円	予算額	16,499	15,155	0	0	5,000	46,351
			実績額	22,011	20,563	0	20,183	54,904	-
			執行率	133.4%	135.7%	-	-	1098.1%	-
差引： 一般財源 （総事業費-特定財源）		千円	予算額	265,249	259,550	276,788	484,139	599,391	478,961
			実績額	235,085	245,217	264,889	317,951	423,866	-
			執行率	88.6%	94.5%	95.7%	65.7%	70.7%	-



特記事項

契約不調になった公園施設長寿命化トイレ改修工事について、翌年度に繰越を行ったため執行率が低くなっています。
令和8年度への繰越事業費：100,183,000

令和7年度 事業実施状況（D o）			整理番号	415
主な取組	内 容	規模	単位	事業費（千円）
	井草公園区公園施設改修工事	6	園	78,738
	公園施設長寿命化計画施設改修工事	21	園	57,504
	高井戸正用公園球戯場改修工事	1	園	47,700
	雨水流出抑制工事	3	園	6,699
	その他（ 木製遊具改修及び公園トイレ建替え等工事、設計委託、消耗品購入ほか ）			245,123
取組成果	「杉並区多世代が利用できる公園基本方針」に基づき、ワークショップを通じて地域住民と意見交換を行いながら、公園施設の再配置や機能の見直しを進め、公園改修を実施しました。令和7年度は、井草公園区内の6公園について改修工事を行うとともに、西永福公園区の改修計画の検討を進めました。 また、「杉並区公園施設長寿命化計画」に基づく公園施設の改修として、21公園で遊具の改修工事を実施したほか、高井戸正用公園球戯場の改修工事を行いました。 さらに、雨水流出抑制対策として、柳窪公園、高円寺東公園、上荻窪児童遊園において、雨水貯留浸透施設（合計10㍶）を設置しました。			

課題の分析、方向性・改善策（Check・Action）

課題の分析	「多世代が利用できる公園づくり基本方針」に基づき実施している井草公園区の施設改修工事や、「公園施設長寿命化計画」に基づく施設改修工事において遊具改修等を行っており、遊具の更新は着実に進んでいます。球戯場やトイレについても老朽化が進んでいることから、同計画に基づき改修を行いました。 一方で、令和7年度は令和6年度に引き続き、計画していたトイレ改修工事の一部で、業者積算額と区積算額が折り合わないことや、施工業者の技術者不足等の影響により、契約不調が生じました。今後も、発注時期や発注方法を工夫し、契約不調による計画の遅延が生じないように配慮する必要があります。 また、トイレの建替には時間を要するため、利用者の要望に応えるとともに利便性の向上を図る観点から、建替と併せて洋式化を進める必要があります。
現年度の取組成果・予算執行状況（年度末までの見込み含む）	※第2段階評価時に入力
事業の方向性・改善策	※第2段階評価時に入力

令和9年度の方針（Action）

I. 事業コストの方向性	※第2段階評価時に入力
I. 事業コストの方向性の理由	※第2段階評価時に入力
II. 事業の改善の方向性	※第2段階評価時に入力
II. 事業の改善の方向性の理由	※第2段階評価時に入力

令和8年度 杉並区事務事業評価シート

事務事業名称	みどりを育てる							款 05	項 04	目 02	事業 001	整理番号	416
現担当課名	みどり公園課				係名 運営グループ				連絡先 電話番号		3572	昨年度 整理番号	406
上位施策No・施策名	11	グリーンインフラを活用した都市環境の形成							予算事業区分		既定事業		
事業開始	昭和48年度	実行計画事業		分野 03	施策 11	計画事業 03 01 04		主要事業（区政経営報告書掲載事業）					
令和7年度 担当課名	みどり公園課							事業評価区分		一般			

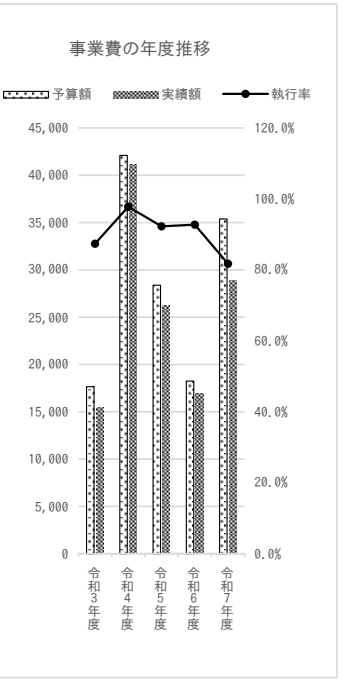
令和7年度 事務事業の概要（Plan）

対象	根拠法令等
みどりに関心のある区民、みどりに関わるボランティア等活動団体	杉並区みどりの条例、杉並区みどりの条例施行規則 杉並区すぎなみどり育て組実施要綱、花咲かせ隊実施要綱、杉並区「みどりのボランティア杉並」設置要綱
事業の目的・目標（対象をどのような状態にしたいのか）	事業内容（事務事業の内容、やり方、手段）
○みどりの持つ多様な機能や価値について理解を深め、区民が自分ごととしてみどりを守り、増やす意識の醸成を図る。 ○みどりに関わるボランティアを育成し、活動を支援することで、区民主体でみどり豊かなまちづくりを目指す。	○みどりの新聞や緑化副読本の発行、みどりのイベントや講座の開催等を行う。 ○みどりのボランティア杉並の育成や、すぎなみどり育て組・花咲かせ隊の活動支援として、必要な資器材や情報の提供等を行う。

指標、総事業費（Plan・Do）

指標名			指標説明		単位		令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
活動指標	みどりに触れ合えるイベントの開催数		「みどりのイベント」「落ち葉感謝祭」「炭焼き体験会」等の開催数		回	計画	3	3	3	3
						実績	3	3	3	-
						達成率	100.0%	100.0%	100.0%	-
	みどりの講座の開催数		みどりや自然とのふれあいに関連した講座の開催数		回	計画	2	2	2	2
						実績	2	2	2	-
達成率						100.0%	100.0%	100.0%	-	
成果指標	植物を育てている区民の割合		令和4年度区政モニターアンケート調査の実績値		%	計画	90	90	90	90
						実績	83.7	83.7	83.7	-
						達成率	93.0%	93.0%	93.0%	-
	分類	社会成果（課題）指標								
	公園のボランティア組織率		ボランティアが入る公園数÷全公園数×100 ※一公園に複数団体が存在しても1として扱う		%	計画	100	100	100	100
						実績	31.45	30.8	30.58	-
						達成率	31.5%	30.8%	30.6%	-
分類	社会成果（課題）指標									

		単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
事業費		千円	予算額	17,654	42,103	28,382	18,241	35,382	25,468
			実績額	15,425	41,180	26,188	16,917	28,911	-
			執行率	87.4%	97.8%	92.3%	92.7%	81.7%	-
人件費	常勤職員分（再任用含）	千円	予算額	51,053	50,273	42,074	46,216	47,029	49,019
			実績額	54,435	56,548	57,256	49,605	54,184	-
			執行率	106.6%	112.5%	136.1%	107.3%	115.2%	-
	上記以外の職員	千円	予算額	0	735	0	0	464	491
			実績額	1,103	1,103	761	4,643	491	-
			執行率	-	150.1%	-	-	105.8%	-
総事業費 （事業費+人件費）		千円	予算額	68,707	93,111	70,456	64,457	82,875	74,978
			実績額	70,963	98,831	84,205	71,165	83,586	-
			執行率	103.3%	106.1%	119.5%	110.4%	100.9%	-
財源	受益者負担分	千円	予算額	0	0	0	0	0	0
			実績額	0	0	0	0	0	-
			執行率	-	-	-	-	-	-
	国・都からの補助金	千円	予算額	0	0	0	0	0	0
			実績額	0	0	0	0	0	-
			執行率	-	-	-	-	-	-
	その他の補助金等	千円	予算額	0	0	0	0	0	0
			実績額	0	0	0	0	0	-
			執行率	-	-	-	-	-	-
	特定財源 （①+②+③）	千円	予算額	0	0	0	0	0	0
			実績額	0	0	0	0	0	-
			執行率	-	-	-	-	-	-
差引：一般財源 （総事業費-特定財源）		千円	予算額	68,707	93,111	70,456	64,457	82,875	74,978
			実績額	70,963	98,831	84,205	71,165	83,586	-
			執行率	103.3%	106.1%	119.5%	110.4%	100.9%	-



特記事項

・事業費については、令和7年度はみどりの基本計画に関するワークショップ運営や、三井の森公園の植生管理計画の作成等の委託事業費のため、令和6年度と比べ増となっています。また、令和7年度の執行率90%未満については、これら委託事業費の契約落差によるものです。

・成果指標実績（公園のボランティア組織率）が微減となっているのは、新規登録のボランティア団体数に比べて、構成員の高齢化等によって活動を停止する団体数が増えているためです。

令和7年度 事業実施状況（D o）				整理番号	416
主な取組	内 容	規模	単位	事業費（千円）	
	花咲かせ隊公園花壇管理資材の給付	3	回	13,115	
	みどりの基本計画検討ワークショップの運営			6,930	
	三井の森公園の生物多様性に配慮した植生管理計画案の作成			3,080	
	みどりの新聞「みどりとひと」の発行	34,000	部	1,421	
	その他（ 緑化副読本の発行、みどりのボランティア支援、みどりの講座の開催等 ）				4,365
取組成果	「杉並区みどりの基本計画」の改定に当たっては、身近なみどりとの関わり方について考えるワークショップを開催し、その意見を改定の参考としました。また、三井の森公園では、生物多様性に配慮した植生管理計画案を作成しました。今後は、自然共生サイトへの登録も視野に入れ、公園の管理を行っていきます。花咲かせ隊及びすぎなみみどり育て組は、ボランティア活動として公園や児童遊園等の花壇管理などの一部を担い、公園利用者をはじめ多くの人に良好なみどりを提供しました。区は、花材や用具の提供などを行い、公園や市民緑地の維持管理、屋敷林などの民有のみどりの保全に関する区民の主体的な活動を支援しました。				

課題の分析、方向性・改善策（Check・Action）

課題の分析	みどりの基本計画の改定における視点の一つとして、みどりとの関わりを自分のこととして認識し、区と区民・事業者が協働によりみどりを守り増やし、みどりの未来をつくることとしています。そのため、みどりの基本計画の内容を広く周知し、区民一人ひとりがみどりとの関わりを「じぶんごと」としてもらうことが大切です。 特に、区全体のみどりの約7割を占める民有のみどりの中でも、まとまりのあるみどりである屋敷林や農地の減少が危惧されます。身近にあるみどりの効用や必要性について、幅広く区民に周知し理解を深めてもらうことで、樹木等の所有者だけでなく、区民一人ひとりがみどりに関心を持ち、保全・創出等の活動に取り組んでいくことが求められます。このため、屋敷林等の民有のみどりの保全活動に関する効果的なPRや、取組の輪を拡げる手法が課題となっています。 また、多くの区立公園等で活動する花咲かせ隊やすぎなみみどり育て組などのボランティアは、区による管理に加え、清掃や花壇の維持管理等の活動を担い、誰もが利用しやすい魅力ある公園の維持に不可欠な存在となっています。しかし、活動するボランティアの高齢化等により、団体数やメンバーの減少が懸念されており、新たな担い手の育成に向けた取組が必要です。
現年度取組成果・予算執行状況（年度末までの見込み含む）	※第2段階評価時に入力
事業の方向性・改善策	※第2段階評価時に入力

令和9年度の方針（Action）

I. 事業コストの方向性	※第2段階評価時に入力
I. 事業コストの方向性の理由	※第2段階評価時に入力
II. 事業の改善の方向性	※第2段階評価時に入力
II. 事業の改善の方向性の理由	※第2段階評価時に入力

令和8年度 杉並区事務事業評価シート

事務事業名称	みどりを創る							款 05	項 04	目 02	事業 002	整理番号	417
現担当課名	みどり公園課				係名	計画事業グループ 2				連絡先 電話番号	3595	昨年度 整理番号	407
上位施策No・施策名	11	グリーンインフラを活用した都市環境の形成							予算事業区分		既定事業		
事業開始	昭和48年度	実行計画事業		分野 03	施策 11	計画事業 02							
令和7年度 担当課名	みどり公園課							事業評価区分		一般			

令和7年度 事務事業の概要（Plan）

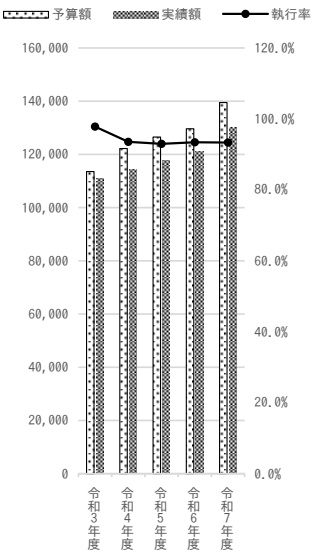
対象	根拠法令等
区内の土地	杉並区みどりの条例、杉並区みどりの条例施行規則 杉並区接道部緑化助成金交付要綱、杉並区屋上・壁面緑化助成金交付要綱
事業の目的・目標（対象をどのような状態にしたいのか）	事業内容（事務事業の内容、やり方、手段）
○緑化計画に基づき、一定基準以上の緑化を指導することによってみどり豊かなまちを創る。 ○道路に接した部分の緑化や、建物の屋上・壁面の緑化費用を助成することでみどり豊かなまちを創る。	○提出を義務付けた緑化計画に基づき、接道部緑化の延長、緑地面積、樹木本数が一定基準となるよう、区内で開発・建築行為等を行う事業者や区民に緑化指導する。 ○道路に接した部分を生けがきや植え込みで緑化する費用や、建物の屋上・壁面を緑化する費用の一部を助成する。

指標、総事業費（Plan・Do）

指標名		指標説明	単位		令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
活動指標	緑化計画の受理件数	緑化計画書、緑化計画概要書の提出を受け受理した件数	件	計画	1,800	1,800	1,800	1,800
				実績	1,623	1,856	1,824	-
				達成率	90.2%	103.1%	101.3%	-
	緑化助成の完了件数	接道部緑化、屋上・壁面緑化の助成金を申請し、緑化完了した件数	件	計画	63	63	63	63
実績				11	7	7	-	
達成率				17.5%	11.1%	11.1%	-	
成果指標	計画緑地面積達成率	$\text{計画緑地面積} \div \text{基準緑地面積}$ $\text{基準緑地面積} = \text{敷地面積} \times (1 - \text{建蔽率}) \times \text{要綱に基づく緑化率}$	%	計画	100	100	100	100
				実績	110	115	119	-
				達成率	110.0%	115.0%	119.0%	-
	分類	行政サービス成果指標						
	接道部緑化助成延長	接道部緑化助成によって緑化した延長	m	計画	350	350	350	350
				実績	127	44	77	-
				達成率	36.3%	12.6%	22.0%	-
分類	行政サービス成果指標							

		単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
事業費		千円	予算額	113,551	122,209	126,523	129,627	139,497	184,393
			実績額	111,094	114,317	117,636	121,098	130,206	-
			執行率	97.8%	93.5%	93.0%	93.4%	93.3%	-
人件費	常勤職員分 (再任用含)	千円	予算額	38,464	33,801	38,243	31,124	30,885	32,135
			実績額	40,407	37,834	34,850	32,050	33,292	-
			執行率	105.1%	111.9%	91.1%	103.0%	107.8%	-
	上記以外の職員	千円	予算額	5,442	5,513	5,517	6,091	9,982	10,548
			実績額	7,350	7,356	7,233	7,429	10,548	-
			執行率	135.1%	133.4%	131.1%	122.0%	105.7%	-
総事業費 (事業費+人件費)		千円	予算額	157,457	161,523	170,283	166,842	180,364	227,076
			実績額	158,851	159,507	159,719	160,577	174,046	-
			執行率	100.9%	98.8%	93.8%	96.2%	96.5%	-
財源	受益者負担分	千円	予算額	0	0	0	0	0	0
			実績額	0	0	0	0	0	-
			執行率	-	-	-	-	-	-
	国・都からの補助金	千円	予算額	0	0	0	0	0	0
			実績額	0	0	0	0	0	-
			執行率	-	-	-	-	-	-
	その他の補助金等	千円	予算額	0	0	0	0	0	0
			実績額	0	0	0	0	0	-
			執行率	-	-	-	-	-	-
	特定財源 (①+②+③)	千円	予算額	0	0	0	0	0	0
			実績額	0	0	0	0	0	-
			執行率	-	-	-	-	-	-
差引：一般財源 (総事業費-特定財源)		千円	予算額	157,457	161,523	170,283	166,842	180,364	227,076
			実績額	158,851	159,507	159,719	160,577	174,046	-
			執行率	100.9%	98.8%	93.8%	96.2%	96.5%	-

事業費の年度推移



特記事項

令和7年度 事業実施状況（D o）				整理番号	417
主な取組	内 容	規模	単位	事業費（千円）	
	公共施設の樹木維持管理委託	202	か所	126,446	
	寄付樹木の活用	57	本・株	1,262	
	緑化助成	7	件	1,040	
	苗木の育成委託	6,000	本	1,359	
	その他（ 緑化計画・完了届の受付・審査、みどりのリサイクルほか			99	
取組成果	令和7年度は、638件の緑化計画書、1,186件の緑化計画概要書を受理し、事業者等が提出した緑化計画に基づき適切な緑化指導を行いました。7件の緑化助成によって接道部緑化を増やすことができました。202箇所の公共施設について、樹木維持管理を行い、樹木の健全な生育とともに施設管理に支障のないよう樹木剪定等を行いました。そのほか、苗木を育成しイベント等を通じて区民に配布することで地域の緑化を推進し、良好な景観形成及び生活環境の向上に寄与しました。住宅等で不要となった樹木の寄付を受け公共施設へ植栽することにより、廃棄物の削減と資源循環の推進を図るとともに、樹木の価値を地域資源として継承することができました。				

課題の分析、方向性・改善策（Check・Action）

課題の分析	緑化計画による緑化指導は、住宅などの建て替えの機会を活用した効果的な取組です。基準緑地面積に対して計画緑地面積が上回る状況が続いていることから、引き続き基準以上の緑化がされるよう緑化指導を進めていきます。 緑化助成については、令和7年度に7件の助成を実施しましたが、計画値を下回っています。現状の周知は、窓口でのチラシ配布や問い合わせ時の案内、区ホームページへの掲載にとどまり、対象者への十分な訴求に至っていません。また、区ホームページに申請様式が一部未整備であり、完了届等を郵送で受け取る必要があるなど、手続の分かりにくさや負担が申請件数の伸び悩みにつながっています。今後は、みどりのベルトづくり事業の対象区域等に重点を置き、対象者を明確にした周知を行うとともに、ホームページ上で申請様式を一式荷整備し、申請件数の増加につなげていきます。加えて屋上・壁面緑化助成については、設置する緑化基盤の荷重によって建築物が構造上安全であることも条件としていることから、助成申請をしづらいという意見があります。建築物の安全条件を問わないことによって申請件数が増えるか他自治体の事例を参考に研究していく必要があります。 緑化計画による緑化指導や緑化助成は、苗木の育成・配布や寄付樹木の活用とともに、民有地の緑を増やすための重要な取組です。みどりの持つ機能を地域の課題解決に活用するグリーンインフラの取組や、気候区民会議で提案されたみどりを増やす取組にも大きく関わります。これらの考えを反映したみどりの基本計画に基づき、みどりを創る取組を進めていきます。
現年度の取組成果・予算執行状況（年度末までの見込み含む）	※第2段階評価時に入力
事業の方向性・改善策	※第2段階評価時に入力

令和9年度の方針（Action）

I. 事業コストの方向性	※第2段階評価時に入力
I. 事業コストの方向性の理由	※第2段階評価時に入力
II. 事業の改善の方向性	※第2段階評価時に入力
II. 事業の改善の方向性の理由	※第2段階評価時に入力

令和8年度 杉並区事務事業評価シート

事務事業名称	みどりをを守る							款 05	項 04	目 02	事業 003	整理番号	418
現担当課名	みどり公園課				係名	計画事業グループ 2				連絡先 電話番号	3595	昨年度 整理番号	408
上位施策No・施策名	11	グリーンインフラを活用した都市環境の形成							予算事業区分		既定事業		
事業開始	昭和48年度	実行計画事業		分野 03	施策 11	計画事業	01	04	01	主要事業（区政経営報告書掲載事業）			
令和7年度 担当課名	みどり公園課							事業評価区分		一般			

令和7年度 事務事業の概要（Plan）

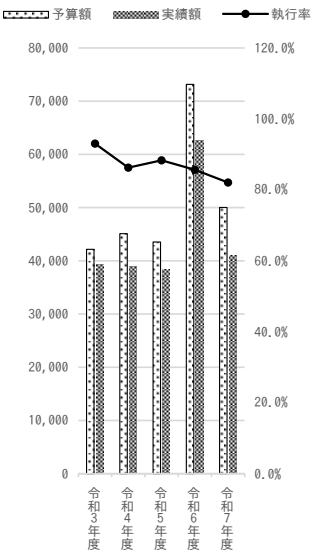
対象	根拠法令等
区内の樹木、樹林、生けがき	杉並区みどりの条例、杉並区みどりの条例施行規則 杉並区保護樹木等補助金交付要綱、杉並区貴重木保全事業実施要綱、都市緑地法
事業の目的・目標（対象をどのような状態にしたいのか）	事業内容（事務事業の内容、やり方、手段）
○一定規模以上の樹木や樹林、生けがきを所有者の同意のもと保護指定し、特に未来に残したい巨木や珍木については貴重木として指定し手厚く保全する。 ○屋敷林等を区民に一般開放することで固定資産税等が非課税になる市民緑地契約制度を活用し、所有者の負担を軽減し屋敷林等の樹林を保全する。	○保護指定した樹木、樹林、生けがきは、倒木事故等に対応する損害賠償保険に区が加入するほか、所有者の維持管理費の負担軽減のための補助金交付を行う。 ○300㎡以上の樹林等を対象に所有者へ市民緑地契約制度活用案内をし、所有者から活用の申し出を受けた後、市民緑地契約を締結し、市民緑地として整備、開設する。

指標、総事業費（Plan・Do）

指標名		指標説明	単位		令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
活動指標	貴重木保全事業を行った貴重木本数	貴重木保全要綱に基づき樹木診断、支障枝剪定、保全工事を行った貴重木の年間累計本数	本	計画	18	18	18	18
				実績	11	10	23	-
				達成率	61.1%	55.6%	127.8%	-
	市民緑地契約制度の案内等を行った樹林等が所数	市民緑地指定に向けて、所有者に制度の案内郵送等を行った樹林等のが所数	所	計画	-	30	30	30
				実績	-	102	27	-
				達成率	-	340.0%	90.0%	-
成果指標	貴重木指定本数	貴重木に指定している累計本数	本	計画	74	75	78	80
				実績	75	75	72	-
				達成率	101.4%	100.0%	92.3%	-
	分類	行政サービス成果指標						
	いこいの森（市民緑地）の設置数		所	計画	3	4	6	6
				実績	3	4	4	-
				達成率	100.0%	100.0%	66.7%	-
	分類	行政サービス成果指標						

		単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
事業費		千円	予算額	42,163	45,105	43,539	73,157	50,026	55,872
			実績額	39,230	38,910	38,458	62,678	41,060	-
			執行率	93.0%	86.3%	88.3%	85.7%	82.1%	-
人件費	常勤職員分（再任用含）	千円	予算額	40,064	39,427	36,343	33,003	37,891	39,457
			実績額	41,458	41,182	43,483	33,943	40,525	-
			執行率	103.5%	104.5%	119.6%	102.8%	107.0%	-
	上記以外の職員	千円	予算額	1,814	1,838	1,839	1,904	2,786	2,944
			実績額	1,470	1,471	1,142	2,322	2,944	-
			執行率	81.0%	80.0%	62.1%	122.0%	105.7%	-
総事業費 （事業費+人件費）		千円	予算額	84,041	86,370	81,721	108,064	90,703	98,273
			実績額	82,158	81,563	83,083	98,943	84,529	-
			執行率	97.8%	94.4%	101.7%	91.6%	93.2%	-
財源	受益者負担分	千円	予算額	0	0	0	0	0	0
			実績額	0	0	0	0	0	-
			執行率	-	-	-	-	-	-
	国・都からの補助金	千円	予算額	0	0	0	0	0	0
			実績額	0	0	0	0	0	-
			執行率	-	-	-	-	-	-
	その他の補助金等	千円	予算額	0	0	0	0	0	0
			実績額	0	0	0	0	0	-
			執行率	-	-	-	-	-	-
	特定財源 （①+②+③）	千円	予算額	0	0	0	0	0	0
			実績額	0	0	0	0	0	-
			執行率	-	-	-	-	-	-
差引：一般財源 （総事業費-特定財源）		千円	予算額	84,041	86,370	81,721	108,064	90,703	98,273
			実績額	82,158	81,563	83,083	98,943	84,529	-
			執行率	97.8%	94.4%	101.7%	91.6%	93.2%	-

事業費の年度推移



特記事項

・補助対象である保護樹木・保護樹林・保護生けがきが減少したことにより、令和7年度は予算額に対して90%未満の実績額となりました。
・令和6年度は、一部返還するいこいの森縮小工事がありましたが、令和7年度はいこいの森の返還等がなかったことから令和6年度と比較して令和7年度の予算費は減少しました。

令和7年度 事業実施状況（D o）				整理番号	418
主な取組	内 容	規模	単位	事業費（千円）	
	樹木・樹林・生けがき・貴重木の保護指定補助	500	件	21,420	
	区営苗圃の維持管理	3,816	m ²	7,469	
	貴重木の樹木診断、支障枝剪定、保全工事	23	年間累計本数	4,939	
	その他（ 生き物生息場所の保全資材購入、生産緑地の標識新設・撤去ほか			7,232	
取組成果	保護樹木等については、樹木9本、生けがき10mを新規指定した一方で、樹木50本、樹林2,196m ² 、生けがき147mを解除しました。樹木、樹林、生けがきともに減少し、樹木は1,225本、樹林は322,210m ² 、生けがきは5,645mとなりました。 貴重木については、民間2本、公共1本の解除があり、民間55本、公共17本の計72本となりました。 また、所有者からの申し出を受けて、貴重木の樹木診断を15本、支障枝剪定補助を7本、保全工事を1本行い、その保全に努めました。				

課題の分析、方向性・改善策（Check・Action）

課題の分析	令和7年度の保護樹木・保護樹林・保護生けがきの解除理由は住宅の建設等が最も多く、次いで枯死・衰弱、土地売却、苦情・近隣への気がねの順でした。新規指定よりも解除本数の方が多く、保護樹木等の減少に歯止めがかからないことが課題です。 住宅の建設や土地売却による指定解除については、民間の経済活動や相続等によるものであるため、区で防止策を実施することは困難ですが、枯死・衰弱や苦情・近隣への気がねによる指定解除を減少させるために、保護樹木等所有者が必要とする支援を実施していくことが重要です。 令和7年度に実施した保護樹木等所有者向けアンケート調査において、樹木の維持管理費用に対する補助金が年間8,000円（個人所有の保護樹木）では、適切な樹木維持管理ができないという意見が多く寄せられました。現在の保護指定制度では、保護樹木等所有者に適切な支援が実施できておらず、指定解除する理由の一因となる可能性があることから見直しが必要です。改定した「杉並区みどりの基本計画」に基づき、剪定費用の一部補助等の保護指定制度の見直しや、樹木診断を契機とした所有者へ適切な管理の促進等、適切な樹木維持管理により枯死・衰弱の予防や苦情等への軽減を図り、解除本数を減少させていくことが重要です。 市民緑地の設置数が計画どおりに増えていません。屋敷林等の所有者に対し制度案内を郵送で周知しましたが、申し込みには至らず、新規設置ができませんでした。このことから、制度の認知を十分に広げることができていない可能性があり、周知対象の拡大など、申込みにつなげる取組を強化する必要があります。
現年度の取組成果・予算執行状況（年度末までの見込み含む）	※第2段階評価時に入力
事業の方向性・改善策	※第2段階評価時に入力

令和9年度の方針（Action）

I. 事業コストの方向性	※第2段階評価時に入力
I. 事業コストの方向性の理由	※第2段階評価時に入力
II. 事業の改善の方向性	※第2段階評価時に入力
II. 事業の改善の方向性の理由	※第2段階評価時に入力

令和8年度 杉並区事務事業評価シート

事務事業名称	みどりの基金							款 05	項 04	目 02	事業 004	整理番号	419
現担当課名	みどり公園課				係名 計画・事業グループ				連絡先 電話番号		3593	昨年度 整理番号	409
上位施策No・施策名	11	グリーンインフラを活用した都市環境の形成							予算事業区分		既定事業		
事業開始	平成14年度	実行計画事業		分野 03	施策 11	計画事業 03							
令和7年度 担当課名	みどり公園課							事業評価区分		一般			

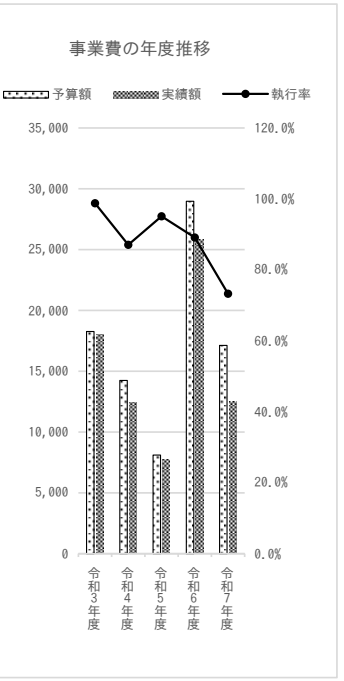
令和7年度 事務事業の概要（Plan）

対象	根拠法令等
みどりの基金に興味を持つ区民、団体、事業者	杉並区みどりの基金条例 杉並区みどりの基金運営要綱
事業の目的・目標（対象をどのような状態にしたいのか）	事業内容（事務事業の内容、やり方、手段）
○区民等がみどりの基金へ寄附することを通じて、自分ごととしてみどりの保全・創出に関わることができる。寄附金は公園や市民緑地の整備に充てると、寄附の成果が実感できるよう目指す。	○区内のみどりを保全、創出する事業の財源に充てるため寄附を募る。 ○荻外荘公園に関する事業の財源に充てるため寄附を募る。

指標、総事業費（Plan・Do）

指標名		指標説明	単位		令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
活動指標	寄附を集める活動をしたイベント数	寄附を集める活動をした、区主催または後援のイベント数	件	計画	10	10	10	10
				実績	11	17	14	-
				達成率	110.0%	170.0%	140.0%	-
				計画	-	-	-	-
				実績	-	-	-	-
成果指標	年間寄附総額	みどりの基金の年間寄附総額	千円	計画	10,000	10,000	10,000	5,000
				実績	6,986	24,088	1,675	-
				達成率	69.9%	240.9%	16.8%	-
				計画	-	-	-	-
				実績	-	-	-	-
分類 社会成果（課題）指標	年間寄附件数	みどりの基金の年間寄附件数	件	計画	150	150	150	150
				実績	162	105	82	-
				達成率	108.0%	70.0%	54.7%	-
				計画	-	-	-	-
				実績	-	-	-	-
分類 社会成果（課題）指標	年間寄附件数	みどりの基金の年間寄附件数	件	計画	150	150	150	150
				実績	162	105	82	-
				達成率	108.0%	70.0%	54.7%	-
				計画	-	-	-	-
				実績	-	-	-	-

単位			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
事業費	千円	予算額	18,267	14,243	8,109	28,974	17,124	8,580
		実績額	18,044	12,401	7,712	25,822	12,548	-
		執行率	98.8%	87.1%	95.1%	89.1%	73.3%	-
人件費	千円	予算額	2,126	2,086	3,325	5,723	5,466	5,718
		実績額	2,336	3,909	2,971	5,811	5,718	-
		執行率	109.9%	187.4%	89.4%	101.5%	104.6%	-
総事業費 (事業費+人件費)	千円	予算額	20,393	16,329	11,434	34,697	22,590	14,298
		実績額	20,380	16,310	10,683	31,633	18,266	-
		執行率	99.9%	99.9%	93.4%	91.2%	80.9%	-
財源	千円	予算額	0	0	0	0	0	0
		実績額	0	0	0	0	0	-
		執行率	-	-	-	-	-	-
① 国・都からの補助金	千円	予算額	0	0	0	0	0	0
		実績額	0	0	0	0	0	-
		執行率	-	-	-	-	-	-
② その他の補助金等	千円	予算額	0	0	0	0	0	0
		実績額	0	0	0	0	0	-
		執行率	-	-	-	-	-	-
③ 特定財源 (①+②+③)	千円	予算額	0	0	0	0	0	0
		実績額	0	0	0	0	0	-
		執行率	-	-	-	-	-	-
差引：一般財源 (総事業費-特定財源)	千円	予算額	20,393	16,329	11,434	34,697	22,590	14,298
		実績額	20,380	16,310	10,683	31,633	18,266	-
		執行率	99.9%	99.9%	93.4%	91.2%	80.9%	-



特記事項

活動指標については、令和5年度までは「過去5年以内に2回以上の寄附があり、該当年度に寄附のあった団体数」を、令和6年度から寄附に繋がる有効な検証ができるよう「寄附を集める活動をした、区主催または後援のイベント数」としました。
本事業は寄附額が多いほど実績額が増え、執行率も上昇します。
令和7年度は寄附額が少なかったため、執行率が90%を下回りました。また、令和6年度は遺贈による寄附がありましたが、令和7年度は遺贈等の大型の寄附がなかったため、事業実績額は令和6年度から10%以上減少しました。
なお、令和8年度の年間寄附総額は、予算額に合わせ5,000千円に引き下げました。

令和7年度 事業実施状況（Ｄｏ）				整理番号	419
主な取組	内 容	規模	単位	事業費（千円）	
	みどりの基金積立	82	件	1,675	
	みどりの基金利子積立			243	
	その他（ 基金リーフレット印刷、普及啓発用備品購入ほか ）				10,630
取組成果	寄附件数82件のうち、みどりの保全・創出の使途が63件、1,458千円、荻外荘に関することが19件、217千円でした。そのほかに長寿応援ファンドの廃止に伴い、みどりの基金に8,382千円積み立てたことにより、令和7年度末の基金残高は、みどりの保全・創出が56,551千円、荻外荘に関することが217千円となりました。そのほか、荻外荘関連刊行物売上784千円、荻外荘オリジナルグッズ売上1,091千円も荻外荘に関することとしてみどりの基金に積み立てました。 寄附を集めるイベントについては14回行いました。イベントにおいては区内農家が育成した苗木を配る等して、寄附を募りました。 なお、荻外荘公園の整備は完了しましたが、今後の荻外荘公園の改修等にも基金を活用できるようにするため、杉並区みどりの基金運営要綱を改正し、基金の使用使途に「荻外荘公園に関すること」を追加しました。				

課題の分析、方向性・改善策（Check・Action）

課題の分析	年間の寄附総額、寄附件数ともに前年度を下回っており、寄付者から基金の活用方法の成果が見えにくいことが寄付が集まらない要因と考えられます。 そのため、荻外荘公園の整備に基金を活用した実績を踏まえ、基金の活用方法をポスター等を用いてイメージしやすい形で周知していくことが必要です。 また、改定したみどりの基本計画において、区民一人ひとりがみどりに関心を持ち、「じぶんごと」として考え、行動することが重要であるとしています。じぶんごととして行動する一つの手段として、みどりの基金を位置づけ、区民等に幅広く寄附してもらえる取組を進めていく必要があります。 荻外荘公園に関することについては、寄附の用途やその効果を分かりやすく伝える広報の充実が必要です。
現年度の取組成果・予算執行状況（年度末までの見込み含む）	※第2段階評価時に入力
事業の方向性・改善策	※第2段階評価時に入力

令和9年度の方針（Action）

I.事業コストの方向性	※第2段階評価時に入力
I.事業コストの方向性の理由	※第2段階評価時に入力
II.事業の改善の方向性	※第2段階評価時に入力
II.事業の改善の方向性の理由	※第2段階評価時に入力